

Panorama Editor

Version 1.0

パノラマ画像編集ソフト
Windows版

取扱説明書

こんなことができます

表示サイズを変更できます。



アイコンをクリックし、ポインタを変更します。

そのままページの上でクリックすると拡大表示に、また[Ctrl]キーを押しながらクリックすると縮小表示になります。

CASIO

- Windowsは米国マイクロソフト社の商標です。
- QuickTime及びQuickTime VRは、米国アップルコンピュータ社の商標です。
- その他の社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。
- 本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。

Panorama Editorはカシオ計算機(株)の著作物であり、上記を除き、これにかかわる著作権及びその他の権利はすべてカシオ計算機(株)に帰属します。

本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できません。

万一、Panorama Editorの使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

はじめに

本書は、パノラマ画像編集ソフト「Panorama Editor」(以後、本書ではPanorama Editorと呼びます)の取扱説明書です。Panorama Editorは、Windows上で動作するアプリケーションソフトであり、本書ではWindowsそのものの操作については説明しておりません。

本書は、Panorama Editorをご使用になるお客様が、少なくとも以下のような基本操作に習熟されていることを前提として書かれています。

- クリック、ダブルクリック、ドラッグ、ドラッグ・アンド・ドロップなどのマウス操作
- マウスによるメニュー操作
- キーボードによる文字入力
- Windowsのウインドウ操作

これら基本的な操作につきましては、お手持ちのパソコン及びWindowsの取扱説明書をお読みください。

本書のすべての操作は、Windows98を基本に説明しています。

Panorama Editorをはじめてお使いになるかたへ

付属の「専用ソフト取扱説明書(インストール編)」をお読みください。Panorama Editorの動作環境の確認方法、パソコンへのインストール方法が記載されています。

Panorama Editorをインストールする前に、必ず動作環境、使用できるWindowsのバージョンをご確認ください。

Panorama Editorでできること

パノラマ画像を編集する

- 画像を横につなげて、パノラマ画像を作ることができます。
- カシオ液晶デジタルカメラでパノラマ撮影した画像データをPanorama Editorに取り込むと、撮影時のステッチ幅で自動的にパノラマ画像として編集されます。



パノラマ画像

便利な編集機能

• スクロール再生

編集したパノラマ画像を、スクロールして再生することができます。

また、パノラマ画像の端と端をリング状につなげて、エンドレスで再生することができます。

• 編集中の画像サイズ選択

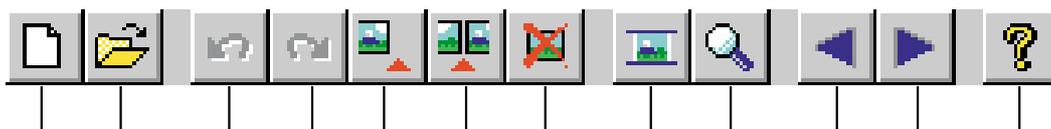
パソコンのモニターサイズに合わせて、編集中の画像サイズを大(縦480dot)と小(縦240dot)から選択できます。

• ステッチ編集部分の拡大表示

ステッチ編集している部分を、最大8倍まで拡大表示できるので、細かい調整をするときに便利です。

ツールバー

ツールバーに並んだボタンをクリックすると、メニューからコマンドを選んだときと同じように機能します(本書では、メニューからコマンドを選ぶ方法を中心に説明しています)。



- [新規作成]ボタン(9ページ)
- [ファイルを開く]ボタン(13ページ)
- [元に戻す]ボタン(22ページ)
- [やり直し]ボタン(22ページ)
- [画像追加]ボタン(23ページ)
- [画像挿入]ボタン(24ページ)
- [画像削除]ボタン(25ページ)
- [クロップ線を表示]ボタン(21ページ)
- [拡大ウィンドウを表示]ボタン(20ページ)
- [左方向に再生]ボタン(27ページ)
- [右方向に再生]ボタン(27ページ)
- [ソフトの使い方]ボタン(33ページ)

保存ファイル形式

パノラマ編集した画像を、次のファイル形式で保存することができます。

- CPI形式のパノラマ編集ファイル
- JPEG形式の画像データファイル
- QuickTime VR形式のムービーファイル

CPI形式(拡張子.cpi)は、カシオ独自のパノラマ画像編集ファイルです。編集中の情報が保存されるため、画像を再編集することが予測される場合は、この形式で保存することをおすすめします。

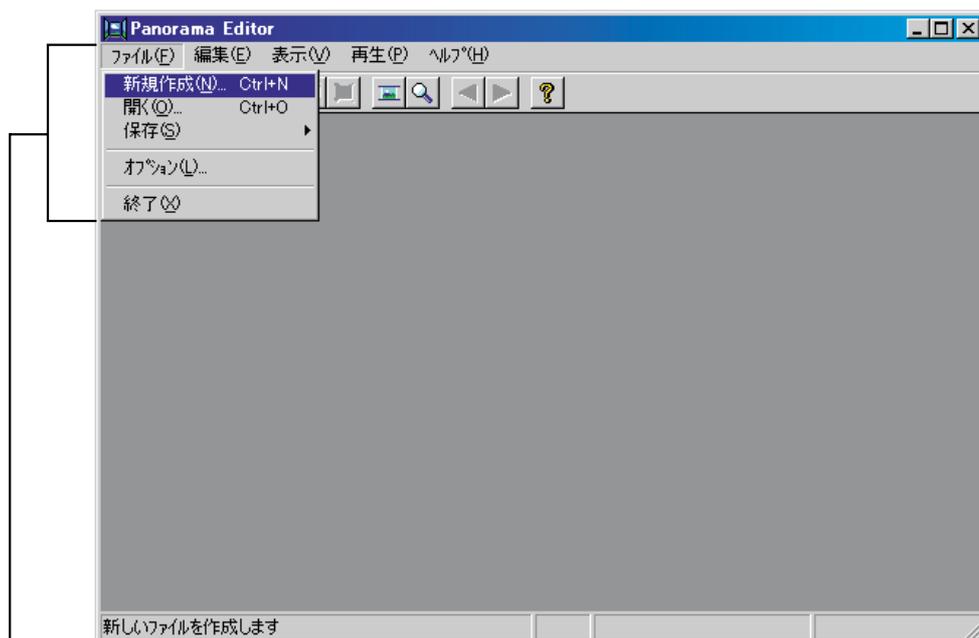
ただし、他のアプリケーションソフトでパノラマ画像を扱う場合は、JPEG形式またはQuickTime VR形式でも保存してください。

QuickTime VR形式で保存するには、QuickTimeがインストールされている必要があります。

本取扱説明書の読みかた

操作方法の表記について

本書でのすべての操作は、Windows98を基本に説明しています。
また、すべての操作説明は、マウスを使用することを前提として書かれています。



本書では、「ファイル(F)」を選択した後に「新規作成(N)...」と選択するときは、「ファイル(F)」「新規作成(N)...」というように表記しています。

表示画面について

- 本書の表示画面は、Windows98のもので、他のバージョンのWindowsでは一部表示が異なることがあります。
- 本書中に使用している表示画面は、実際の画面と若干異なる場合がありますが、表示内容そのものが異なるということはありません。あらかじめご了承ください。

目次

はじめに	2
Panorama Editorをはじめてお使いになるかたへ	2
Panorama Editorでできること	3
パノラマ画像を編集する	3
便利な編集機能	3
ツールバー	4
保存ファイル形式	4
本取扱説明書の読みかた	5
操作方法の表記について	5
表示画面について	5
Panorama Editorを起動する	8
Panorama Editorの使いかた	9
画像を呼び出す	9
新しくパノラマ画像を作成する	9
パノラマ画像を修正する	13
パノラマ画像を編集する	16
パノラマ画像の微調整をする	16
• ステッチ編集をする	17
• クロップ編集をする	21
その他の編集をする	23
• パノラマ画像に画像を追加する	23
• パノラマ画像に画像を挿入する	24
• パノラマ画像から画像を削除する	25
• パノラマ画像をリング状につなげる	26
パノラマ画像を再生する	26
スクロールして再生する	27
再生速度を調整する	28
パノラマ画像を保存する	28
CPI形式で保存する	28
JPEG形式で保存する	29
QuickTime VR形式で保存する	31

Panorama Editorの設定を変更する	32
編集時の表示サイズを大きくする・小さくする	32
ステッチ幅の設定をする	32
ヘルプを見る	33
Panorama Editorを終わらせる	34

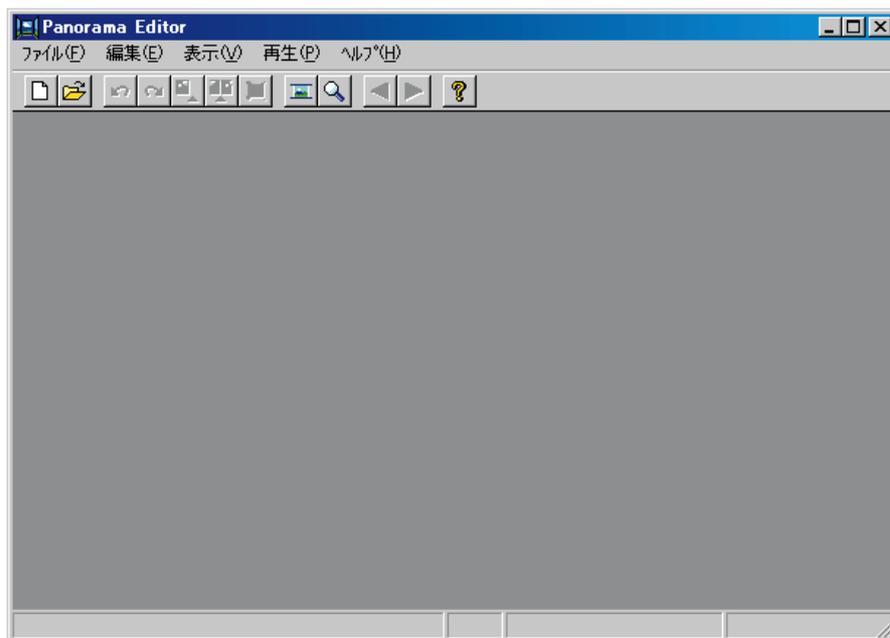
Panorama Editorを起動する

Panorama Editorを起動するためには、Panorama Editorをあらかじめパソコン本体にインストールしておく必要があります。まだインストールがお済みでない場合は、付属の「専用ソフト取扱説明書(インストール編)」をお読みになり、Panorama Editorをパソコン本体にインストールしてください。

1. パソコン本体の電源を入れ、Windowsを起動します。
2. スタートメニューから「プログラム(P)」 「Casio」 「Panorama Editor」 「Panorama Editor 1.0J」と選択します。

Panorama Editorを「Casio」以外のフォルダにインストールしたときは、そのフォルダ名を選択してください。

Panorama Editorが起動し、ウインドウが表示されます。



Panorama Editorの使いかた

ここでは、Panorama Editorを使ってパノラマ画像を作成する方法を説明しています。

画像を呼び出す

ここでは、Panorama Editorに画像ファイルを読み出す方法を説明します。画像ファイルを読み出すには、以下の2通りの方法があります。

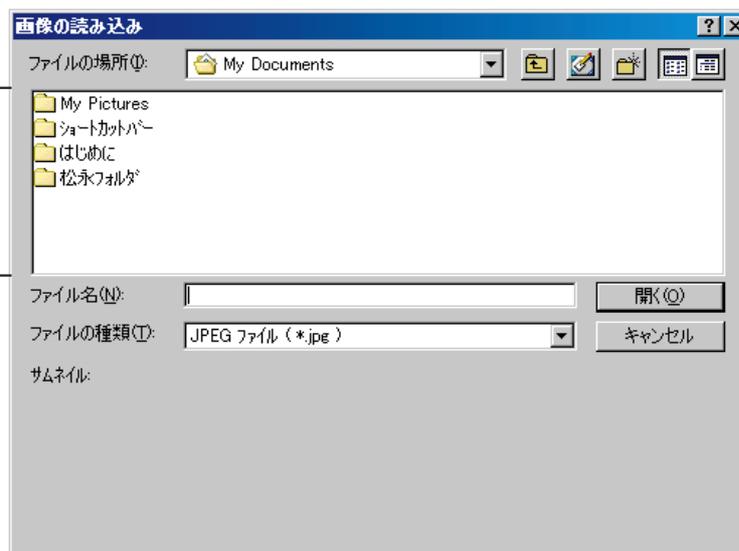
新しくパノラマ画像を作成する
JPEG形式で保存された画像を読み出して、パノラマ画像を新しく作ります。

パノラマ画像を修正する
以前に作成したパノラマ画像を読み出して、修正します。

新しくパノラマ画像を作成する

JPEG形式で保存された画像を読み出して、パノラマ画像を作成します。

1. 「ファイル(F)」 「新規作成(N)...」と選択します。



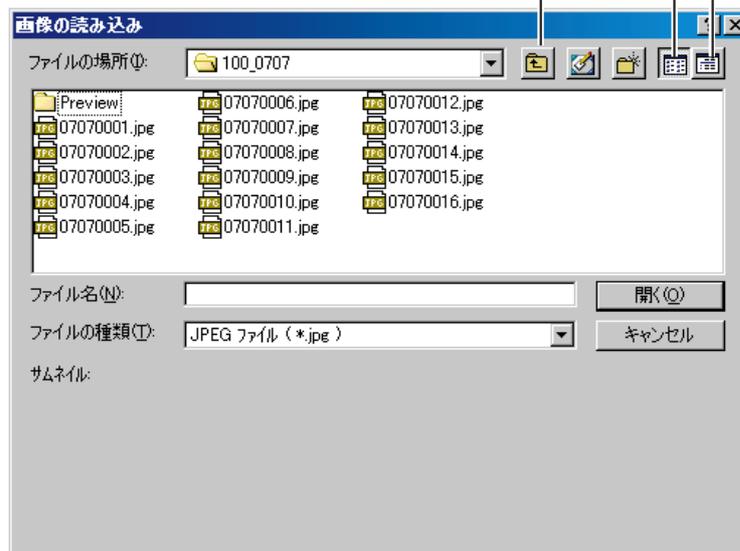
ファイル表示ボックスに、現在選択されているフォルダ以下の階層が表示されます。

2. パノラマ画像として編集する画像が保存されているフォルダを選択します。

- 現在より階層が上のフォルダを選択するときは、[一つ上のフォルダへ]ボタンをクリックします。ファイル表示ボックスに階層がひとつ上のフォルダが表示されます。画像が保存されているフォルダのある階層になるまで[一つ上のフォルダへ]ボタンをクリックします。
- 現在と階層が同じ位置のフォルダを選択するときは、「ファイルの場所(l)」メニューの中から目的のフォルダを選択します。ファイル表示ボックスに選択したフォルダが表示されます。
- 現在より階層が下のフォルダを選択するときは、ファイル表示ボックス内の目的のフォルダ名をクリックします。

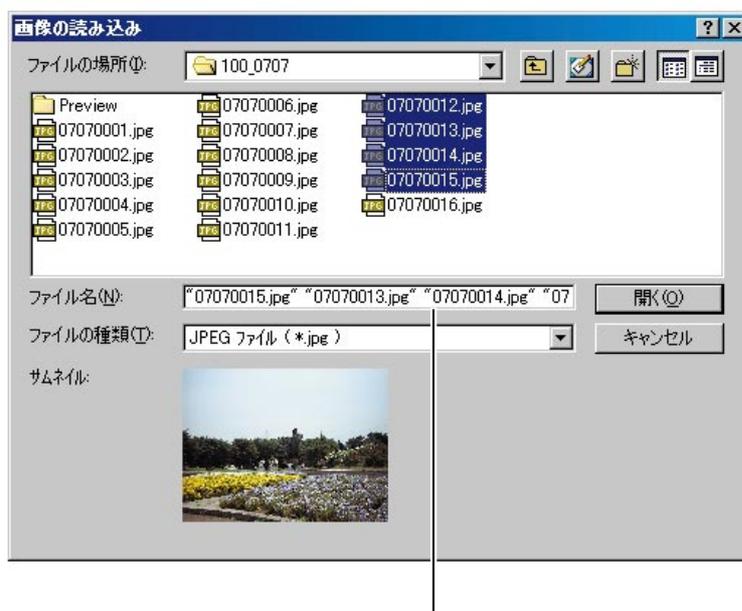
[一覧][詳細]ボタンで、ファイル表示ボックス内の表示を切り換えることができます。

[一つ上のフォルダへ]ボタン



3. パノラマ画像として編集する画像ファイルを選択します。

- 連続した複数の画像ファイルを選択するときは、先頭のファイルをクリックした後、[Shift]キーを押しながら最後のファイルをクリックします。
- 断続的に複数の画像ファイルを選択するときは、[Ctrl]キーを押しながら、希望のファイルをクリックします。



現在選択されているファイル名が表示されます。

参考

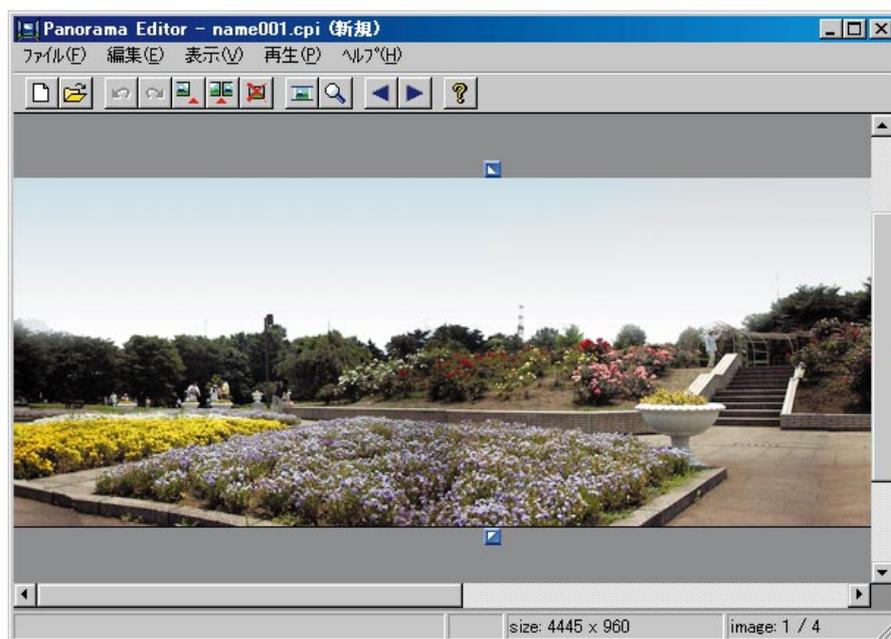
ここで選択できる画像のファイル形式は、JPEG形式だけです。

4. [開く(O)]ボタンをクリックします。

Panorama Editorのウィンドウに、選択した画像がファイル名順に左から表示されます。

表示される画像のサイズは「小さい表示」、「大きい表示」の2通りあり、前回使用していた表示サイズで表示されます。

32ページ 編集時の表示サイズを大きくする・小さくする」



Panorama Editorのウィンドウに画像が呼び出されると、自動的にパノラマ画像として編集されます。

5. 「パノラマ画像を編集する」(16ページ)に進みます。

重要

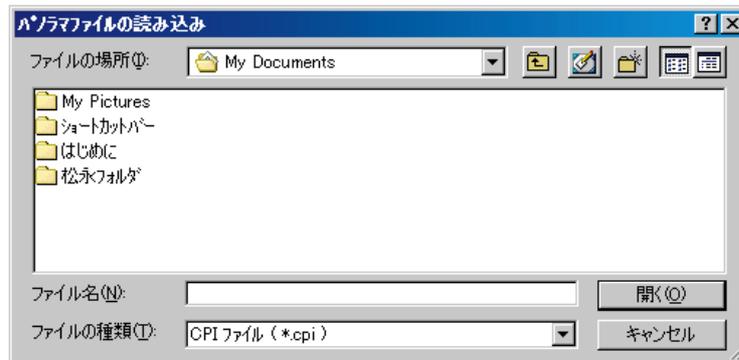
画像を呼び出すときは、最初に呼び出された画像のサイズでそれ以降に呼び出される画像のサイズを確認します。サイズの異なる画像があった場合は、エラーメッセージが表示され、画像の呼び出しが中止されます。

上記の場合、呼び出しが中止されるまでに呼び出された画像データの編集は可能です。

パノラマ画像を修正する

CPI形式で保存されたパノラマ編集ファイルを読み出します。

1. 「ファイル(F)」 「開く(O) ...」と選択します。



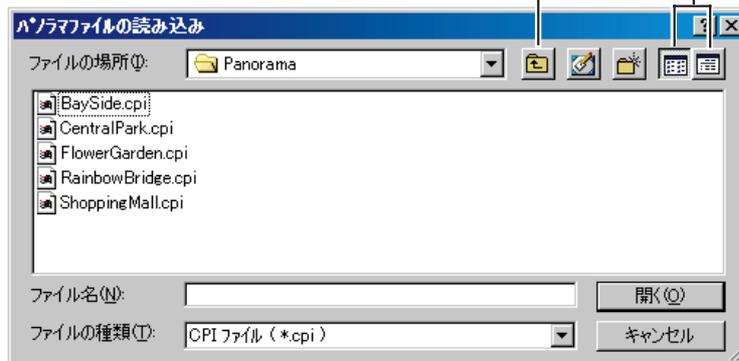
ファイル表示ボックスに、現在選択されているフォルダ以下の階層が表示されます。

2. パノラマ画像(CPI形式で保存されたパノラマ編集ファイル)があるフォルダを選択します。

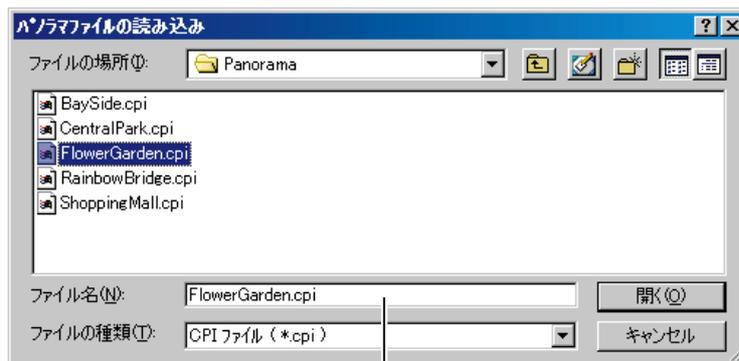
- 現在より階層が上のフォルダを選択するときは、[一つ上のフォルダへ]ボタンをクリックします。ファイル表示ボックスに階層がひとつ上のフォルダが表示されます。パノラマ画像が保存されているフォルダのある階層になるまで[一つ上のフォルダへ]ボタンをクリックします。
- 現在と階層が同じ位置のフォルダを選択するときは、「ファイルの場所(L)」メニューの中から目的のフォルダを選択します。ファイル表示ボックスに選択したフォルダが表示されます。
- 現在より階層が下のフォルダを選択するときは、ファイル表示ボックス内の目的のフォルダ名をクリックします。

[一覧][詳細]ボタンで、ファイル表示ボックス内の表示を切り換えることができます。

[一つ上のフォルダへ]ボタン



3. 修正するパノラマ画像を選択します。



現在選択されているファイル名が表示されます。

参考

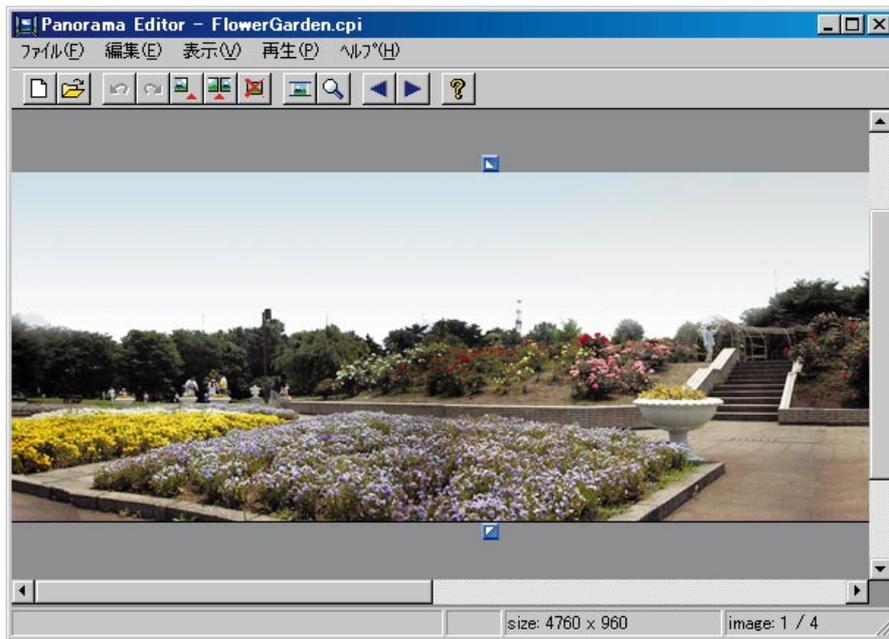
ここで選択できるファイル形式は、CPI形式だけです。

4. [開く(O)]を選択します。

Panorama Editorのウィンドウに、選択した画像が表示されます。

表示される画像のサイズは「小さい表示」、「大きい表示」の2通りあり、前回使用していた表示サイズで表示されます。

32ページ「編集時の表示サイズを大きくする・小さくする」



5. 「パノラマ画像を編集する」(16ページ)に進みます。

パノラマ画像を編集する

ここでは、パノラマ画像の編集方法を説明します。

パノラマ画像の微調整をする

画像と画像のステッチ幅(画像の重なる部分)や、縦サイズの切り取り位置を調整します。

その他の編集

パノラマ画像に画像を追加、削除することができます。また、パノラマ画像の端と端をつなげてリング状にすることができます。

パノラマ画像の微調整をする

パノラマ画像を調整するには、「ステッチ編集」と「クロップ編集」の2通りの方法があります。

ステッチ編集

画像と画像のステッチ幅(重なる部分)を調整します。

画像をドラッグして左右に動かすことにより、左隣りの画像とのステッチ幅を調整することができます。また、上下に動かすことにより、左隣りの画像との水平レベルを調整することができます。

クロップ編集

画像の切り取り位置を調整します。

クロップ線(画像の上下に表示される線)をドラッグして動かすことにより、画像の高さ(上下の切り取り位置)を指定できます。

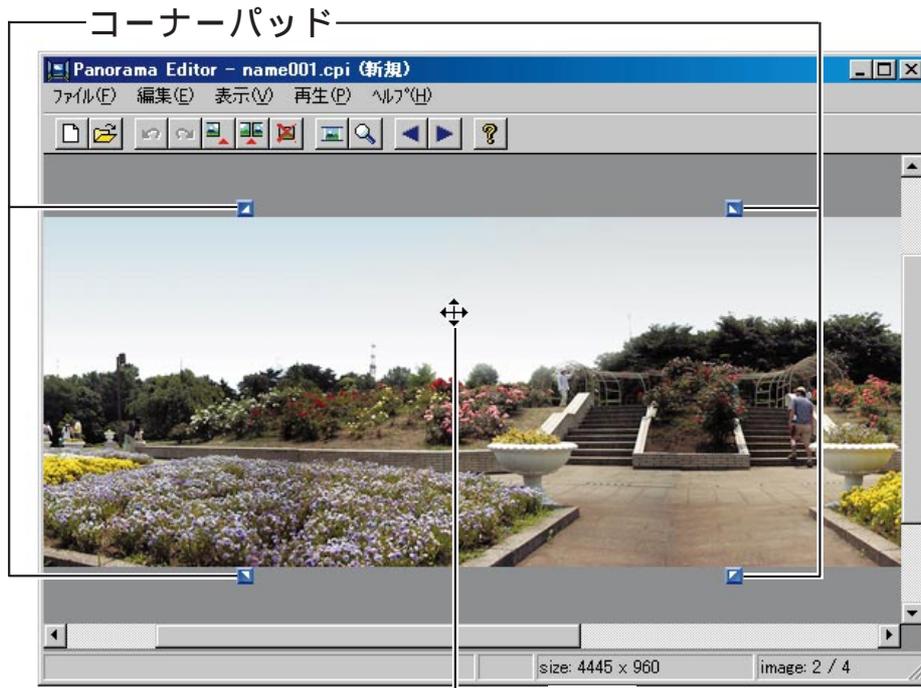
次ページ以降の説明では、あらかじめパノラマ画像データがPanorama Editorの編集ウインドウに表示されているという前提で説明をします。

パノラマ画像データを表示していない場合は、9ページ「画像を呼び出す」を参照してパノラマ画像を呼び出してください。

ステッチ編集をする

1. ステッチ編集する画像をクリックします。

選択した画像にコーナーパッドが表示されます。



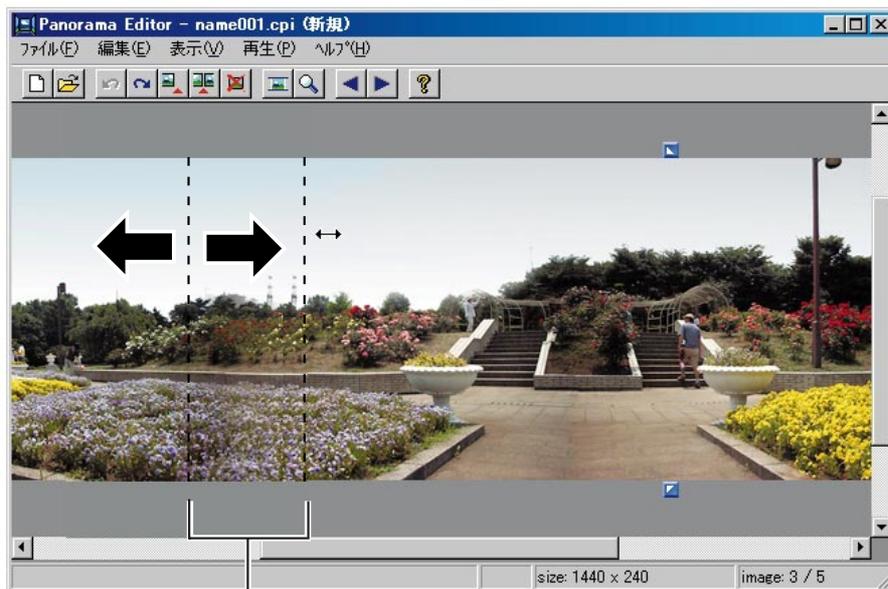
選択画面上では、ポインタが  になります。

参考

- コーナーパッドは選択した画像の四隅に表示されます。

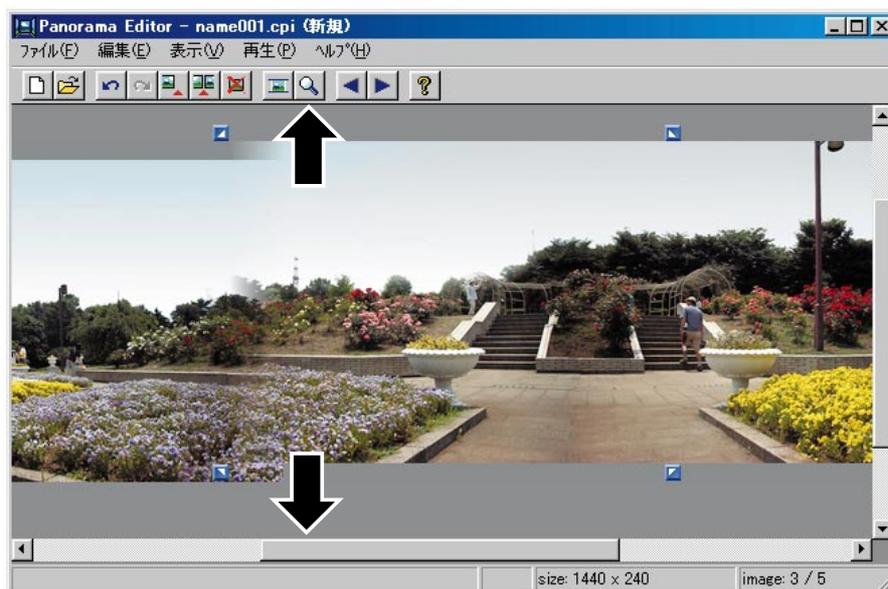
2. 選択した画像をドラッグして左右に動かし、画像のステッチ幅を調整します。

調整範囲はその画像の半分までです。それ以上は選択画像は動きません。

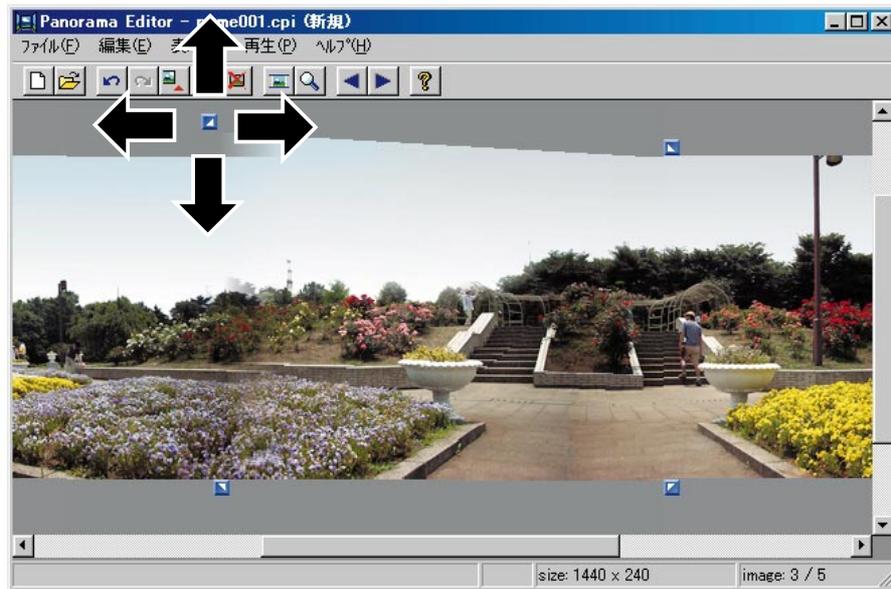


ステッチ幅

3. 選択した画像をドラッグして上下に動かし、画像の水平レベルを調整します。



4. 選択画像の左隅にあるコーナーパッドをドラッグして動かすことにより、さらに細かい微調整をすることができます。

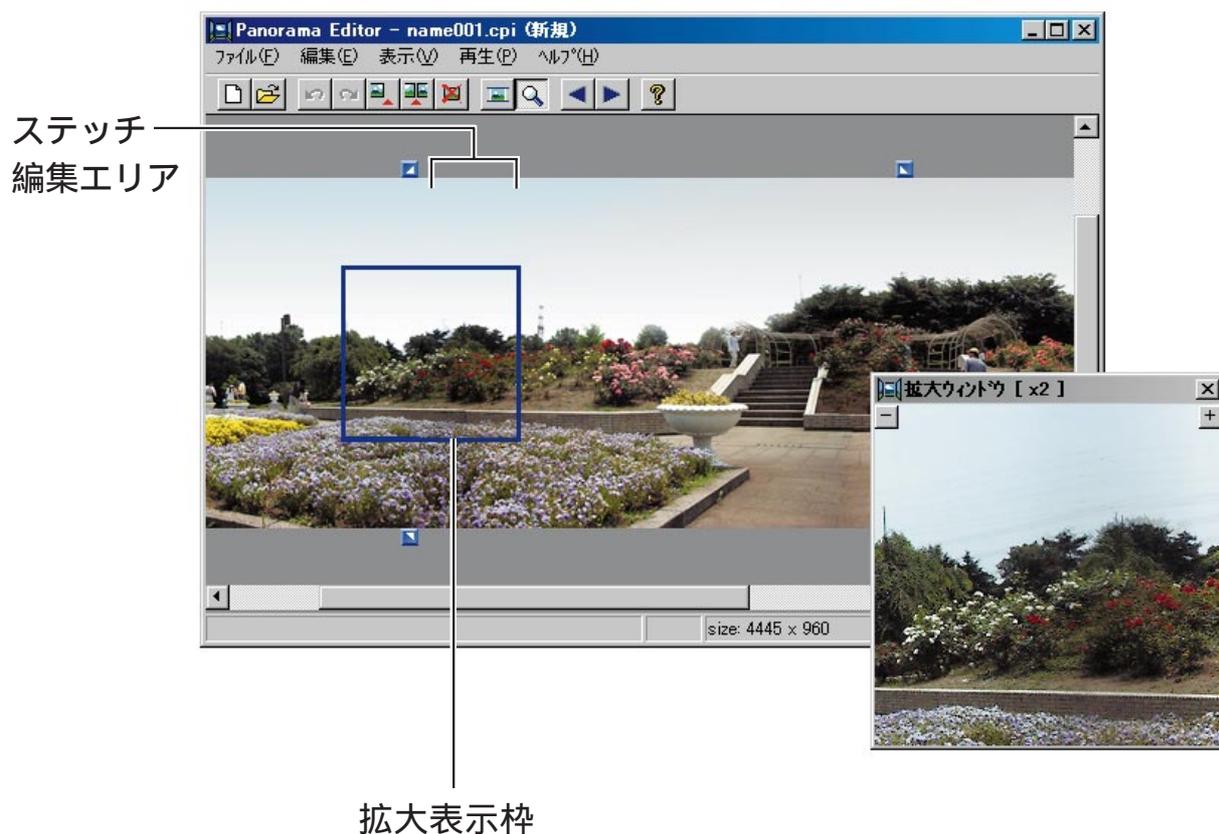


ステッチ編集エリアを拡大表示する

ステッチ編集エリアを拡大して表示することができます。

「表示(V)」 「拡大ウインドウを表示(Z)」と選択します。

- 拡大される領域が青色の枠線で囲まれます。
- 枠線で囲まれた領域が別のウインドウに拡大表示されます。



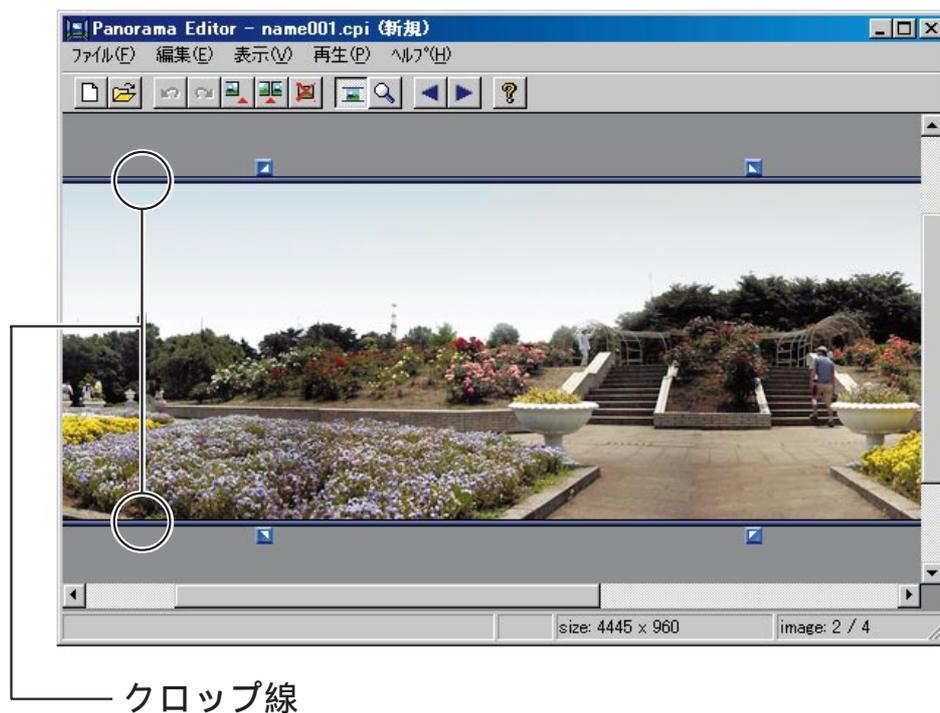
参考

- 青色の枠線をドラッグして移動すると、それに合わせて拡大ウインドウに画像が表示されます。
- 拡大ウインドウの右上にある[+]ボタンをクリックすると、拡大率が等倍 2倍 4倍 8倍と変化します。
- 拡大ウインドウの左上にある[-]ボタンをクリックすると、拡大率が8倍 4倍 2倍 等倍と変化します。

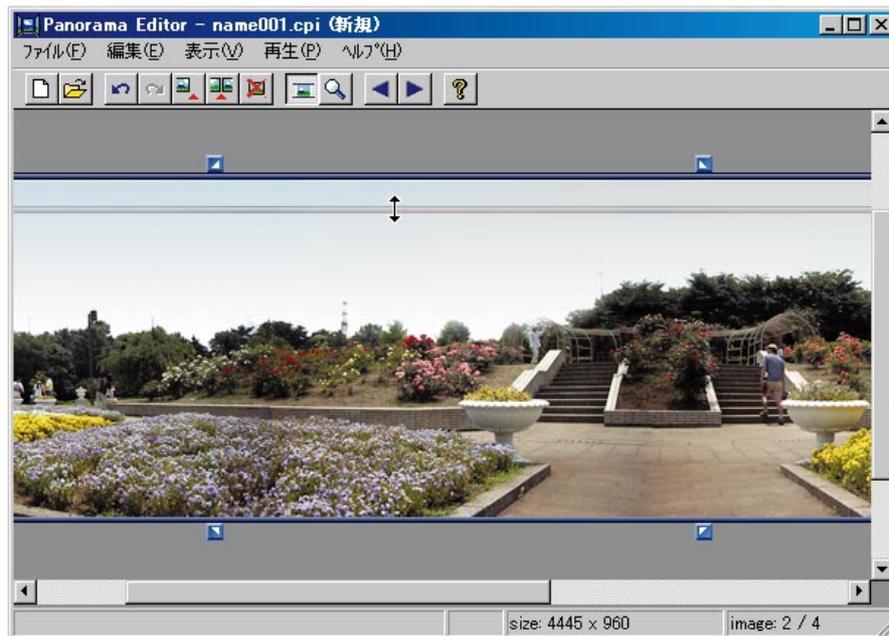
クロップ編集をする

1. 「表示(V)」 「クロップ線を表示(C)」と選択します。

- 編集集中の画像にクロップ線が表示されます。
- 「クロップ線を表示(C)」と選択することにより、表示/非表示が切り替わります。



2. クロップ線をドラッグして上下に動かし、クロップ位置(上下の切り取り位置)を指定します。



ステッチ編集・クロップ編集中の機能
操作をひとつ前に戻す

「編集(E)」「元に戻す(U)」と選択します。

直前に行った操作が取り消されます。ここで取消が可能な操作は、「ステッチ編集」、「クロップ編集」のみです。

「元に戻す」を取り消す

「編集(E)」「やり直し(R)」と選択します。

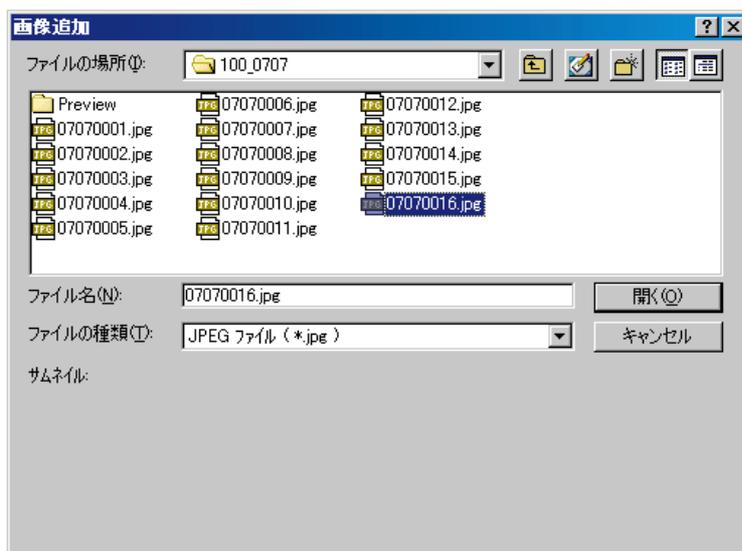
「元に戻す(U)」で取り消したステッチ編集またはクロップ編集操作を、「元に戻す(U)」直前の状態に戻します。

その他の編集をする

パノラマ画像に画像を追加する

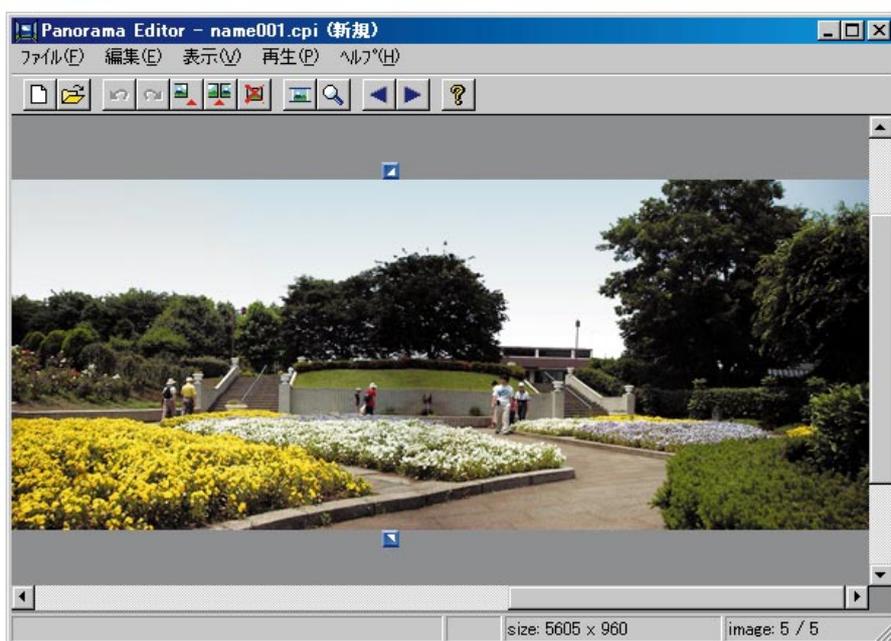
編集中的パノラマ画像の最後に、画像を追加します。

1. 「編集(E)」「画像追加(A)...」と選択します。
2. 追加したい画像を選択します。



3. 「開く(O)」をクリックします。

選択した画像が編集中的パノラマ画像の最後に追加されます。



参考

- ここで選択できる画像のファイル形式は、JPEG形式だけです。
- 一度に追加できる画像は1枚だけです。
- サイズの異なる画像を追加しようとする、エラーメッセージが表示され、画像は追加されません。

パノラマ画像に画像を挿入する

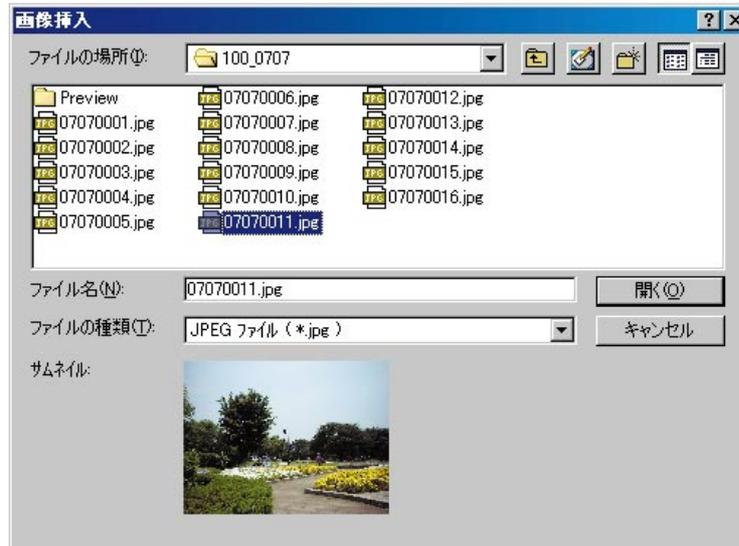
編集中的パノラマ画像に、画像を挿入します。

1. 画像を挿入したい箇所をクリックします。

選択した画像の前(左隣)に画像が挿入されます。

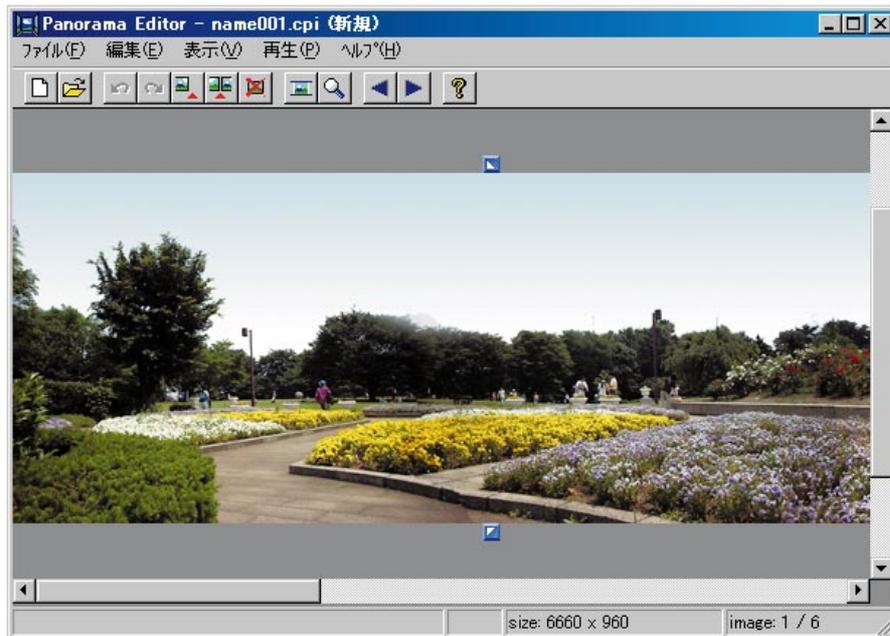
2. 「編集(E)」「画像挿入(I)...」と選択します。

3. 挿入したい画像を選択します。



4. [開く(O)] をクリックします。

選択した画像が編集中的パノラマ画像に挿入されます。



参考

- ここで選択できる画像のファイル形式は、JPEG形式だけです。
- サイズの異なる画像を挿入しようとする、エラーメッセージが表示され、画像は挿入されません。

パノラマ画像から画像を削除する

編集中的パノラマ画像から、不要な画像を削除します。

1. 削除したい画像をクリックします。
2. 「編集(E)」「画像削除(D)」と選択します。

選択した画像が削除されます。

パノラマ画像をリング状につなげる

パノラマ画像の先頭(左端)と最後(右端)の画像をつなげて、リング状にすることができます。

QuickTime VR形式で保存するときや、編集画面でスクロール再生するときに有効です。

1. 「編集(E)」「リング状にする(O)」と選択します。

編集中的パノラマ画像の左端と右端がつながります。

参考

- この状態でパノラマ画像を再生すると、エンドレスで画像がスクロール再生されます。
- 「リング設定」をオンにしている状態でも、JPEG形式で保存すると、リング状に保存することはできません。

パノラマ画像を再生する

ここでは、編集中的パノラマ画像を再生する操作方法を説明します。パノラマ画像は、スクロールして再生することができます。また、スクロールの速度を調整することもできます。

ここでは、あらかじめパノラマ画像データがPanorama Editorの編集ウィンドウに表示されているという前提で説明をします。

重要

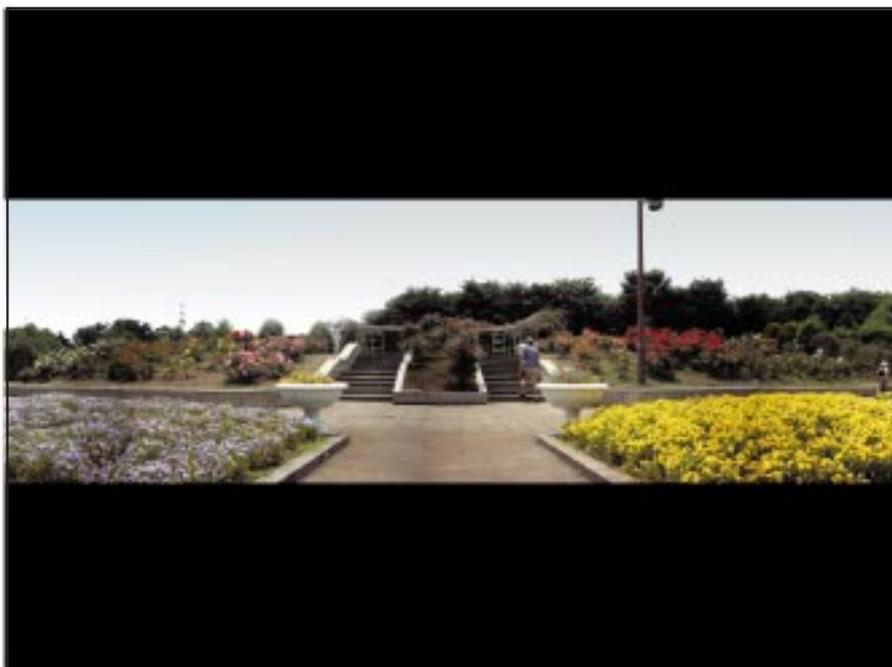
Panorama Editorで再生できるパノラマ画像は、CPI形式で保存された画像データのみです。その他のファイル形式で保存した画像データについては、そのファイル形式に対応したアプリケーションソフトで再生してください。

QuickTime VR形式(拡張子.mov)で保存されたパノラマ画像は、QuickTimeで再生することができます。QuickTimeは付属のCD-ROMに収録されています。インストールの方法は付属の「専用ソフト取扱説明書(インストール編)」をお読みください。

スクロールして再生する

1. 「再生(P)」「右方向 (R)」と選択します。

- 編集中的パノラマ画像が右方向にスクロールして再生されます。
- 左方向にスクロールして再生したいときは、「左方向(L)」を選択します。



2. 再生を中止するには、マウスボタンをクリックするか、キーボードのいずれかのキーを押します。

参考

- 編集中的パノラマ画像の横サイズがモニターのサイズに64dot加えたサイズより小さい場合はスクロールしません。
- 「リング設定」がオンの状態でパノラマ画像を再生すると、エンドレスで画像がスクロール再生されます。

26ページ「パノラマ画像をリング状につなげる」

再生速度を調整する

画像の再生(スクロール)速度を調整することができます。再生速度には「速い」、「標準」、「ゆっくり」の3通りがあります。

1. 「再生(P)」、「速度設定(S)」と選択します。
2. 希望の再生速度をチェックします。

パノラマ画像を保存する

ここでは作成、編集したパノラマ画像を保存する操作方法を説明します。パノラマ画像を保存するためのファイル形式は、以下の3通りがあります。

CPI形式

JPEG形式

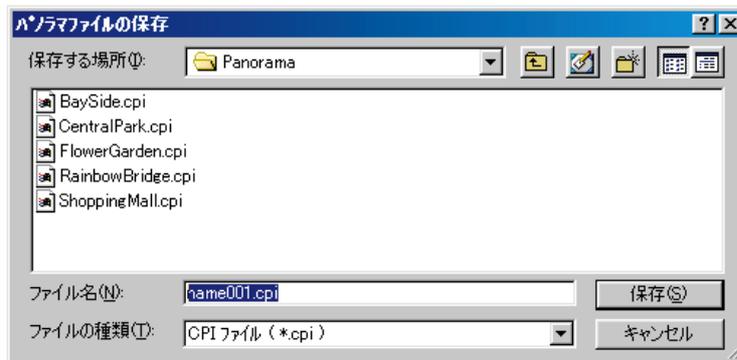
QuickTime VR形式

各ファイル形式については、「保存ファイル形式(4ページ)」を参照してください。

CPI形式で保存する

1. 「ファイル(F)」、「保存(S)」、「CPIファイルで保存(C)...」と選択します。
2. パノラマ画像を保存するフォルダを選択します。

3. 「ファイル名ボックス」にファイル名を入力します。



4. [保存(S)]ボタンをクリックします。

- パノラマ画像が保存されます。拡張子は「.cpi」です。
- 指定したフォルダに同一のファイル名があった場合、確認のメッセージが表示されます。上書きするときは、[はい(Y)]ボタンを、上書きしないときは[いいえ(N)]ボタンをクリックしてください。

5. 保存が終了すると、パノラマ画像の編集画面に戻ります。

JPEG形式で保存する

1. 「ファイル(F)」「保存(S)」「JPEGファイルで保存(J)...」と選択します。

2. パノラマ画像を保存するフォルダを選択します。

3. 「ファイル名ボックス」にファイル名を入力します。



4. [保存サイズ選択]から保存する画像サイズを選択します。

等倍、1/2、1/4、1/8から選択します。

5. [保存圧縮率選択]から、画像の圧縮率を選択します。

保存する画像データの圧縮率を、高圧縮率(低画質)から低圧縮率(高画質)まで9段階の中から選択します。

6. [保存(S)]ボタンをクリックします。

- パノラマ画像が保存されます。拡張子は「.jpg」です。
- 指定したフォルダに同一のファイル名があった場合、確認のメッセージが表示されます。上書きするときは、[はい(Y)]ボタンを、上書きしないときは[いいえ(N)]ボタンをクリックしてください。

7. 保存が終了すると、パノラマ画像の編集画面に戻ります。

QuickTime VR形式で保存する

1. 「ファイル(F)」「保存(S)」「VRファイルで保存(M)...」と選択します。
2. パノラマ画像を保存するフォルダを選択します。
3. 「ファイル名ボックス」にファイル名を入力します。



4. 保存する画像サイズを選択します。

保存する画像サイズを、「通常(320 × 240dot)」と「ワイド(480 × 240dot)」から選択します。

5. [保存(S)]ボタンをクリックします。

- パノラマ画像が保存されます。拡張子は「.mov」です。
- 指定したフォルダに同一のファイル名があった場合、上書きの確認をします。上書きするときは、[はい(Y)] ボタンを、上書きしないときは[いいえ(N)] ボタンをクリックしてください。
- QuickTime VR形式で保存するには、QuickTimeがインストールされている必要があります。

6. 保存が終了すると、パノラマ画像の編集画面に戻ります。

Panorama Editorの設定を変更する

ここでは、Panorama Editorの各設定を変更します。

パノラマ画像の編集画面(ウィンドウ)表示を変更することができます。

新規にパノラマファイルを作成するときの、ステッチ幅(画像の重なる部分)を設定することができます。

編集時の表示サイズを大きくする・小さくする

1. 「表示(V)」 「大きい表示(L)」と選択します。

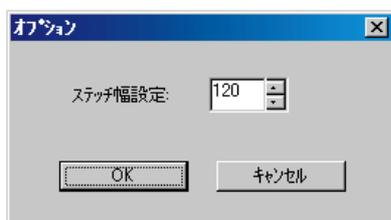
- 編集中の画像の縦サイズが、480dotになります。
- 編集ウィンドウを小さくするときには、「表示(V)」 「小さい表示(S)」と選択します。編集中の画像の縦サイズが、240dotになります。

ステッチ幅の設定をする

新規にパノラマファイルを作成するときの、ステッチ幅(画像の重なる部分)を設定することができます。

1. 「ファイル(F)」 「オプション(O)...」と選択します。

2. ステッチ幅を設定します。

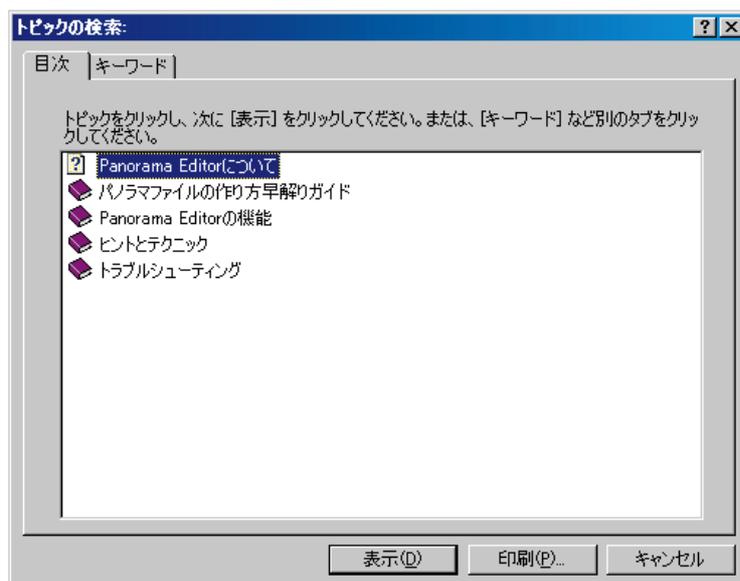


参考

カシオ液晶デジタルカメラでパノラマ撮影した画像データをPanorama Editorに呼び出したときは、ステッチ幅は自動的に決定され、ここでの設定は無視されます。

ヘルプを見る

1. 「ヘルプ(H)」 [ソフトの使い方(H)...]と選択します。



2. 読みたい項目をダブルクリックします。
ダブルクリックした項目が開かれます。

Panorama Editorを終わらせる

1. 「ファイル(F)」 「終了(X)」と選択します。

Panorama Editorのプログラムを終了します。

参考

パノラマ画像を編集中のときは、編集中の画像データを保存するかどうか確認します。[はい(Y)]ボタンをクリックすると、画像の保存ウィンドウが表示されます。[いいえ(N)]ボタンをクリックすると、編集中の画像データを保存せずに、Panorama Editorのプログラムを終了します。



ここで保存ができるのは、CPI形式のみです。